

第44期中間報告書

平成20年4月1日から平成20年9月30日まで

44 INTERIM REPORT

Good luck. Good life.

SANKYO

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。第44期中間報告書をお届けするにあたり、ここにご挨拶を申し上げます。

当社グループは、健全なレジャーの発展と心豊かな社会づくりに貢献するため、パチンコ・パチスロ業界のリーディングカンパニーとしての使命を果たすことを基本理念としております。また、ステークホルダーの皆さまから信頼される企業であり続けるために、主力のパチンコ・パチスロ事業の競争力を一層高め、利益の最大化と最適な配分を図ってまいります。

株主の皆さまへの利益還元につきましては、経営上の最重要課題と認識しており、安定的かつ継続的な配当の増加に努めることを基本方針としております。具体的には前事業年度から連結配当性向の目安を25%に設定し、本年度の年間配当金につきましては、1株につき150円を予定しております。加えて平成20年6月には自己株式の取得を決定し順次実施しております。

当社グループを取り巻く事業環境につきましては、パチンコパーラーの遊技機選別の眼が一層厳しくなる中で、エンターテインメント性と話題性の高い商品に需要が集中する傾向が顕著になっており、メーカー間競争は熾烈を極めております。

このような厳しい環境に勝ち抜く強靱な企業体質を構築するため、新たにCEOおよびCOOを設け、経営トップ体制を拡充するとともに、取締役会機能の明確化、執行役員制度の導入を実施し、経営意思決定の迅速化とコーポレートガバナンスの強化を進めてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともなお一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役会長 毒島 秀行

代表取締役社長 澤井 明彦



代表取締役会長(CEO)
毒島 秀行



代表取締役社長(COO)
澤井 明彦

Contents

- 株主の皆さまへ……………1P
- 営業概況……………2P
- 四半期連結財務諸表……………3P
- トピックス……………5P
- 会社情報……………6P

当第2四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)における当社の連結営業概況についてご報告いたします。

当第2四半期累計期間におけるパチンコ・パチスロ関連業界におきましては、「北海道洞爺湖サミット」開催前後の6月上旬から7月中旬にかけて、全国的に遊技機の入替自粛が実施されましたが、自粛期間前後におけるパチンコパーラーのパチンコ機入替意欲は引き続き旺盛に推移しました。一方、パチンコファン人口が伸び悩む中、パチンコパーラー、メーカーともに厳しい競争環境にあり二極化傾向は更に続くものと考えられます。

このような環境下、当社グループにおきましては、ターゲット層を明確にした個性的なゲーム性を持つ商品の投入により需要を喚起する一方、幅広い層に訴求する大型商品につきましては、積極的なプロモーション展開により話題性を高めて拡販に努めてまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の連結売上高は1,131億円(前年同期比7.8%増)、連結営業利益は249億円(同0.3%増)、連結経常利益は276億円(同3.7%増)、連結四半期純利益は172億円(同6.0%増)となりました。

●パチンコ機関連事業

パチンコ機関連事業につきましては、SANKYOブランドで3シリーズ、BISTYブランドで3シリーズの販売を行いました。SANKYOブランドでは、前作で好評をいただいたスピード感のあるゲーム展開を更に進化させた「バトラッシュ2」(平成20年5月)が堅調に推移した反面、「フィーバー大夏祭り」(平成20年8月)がTVCMなどのプロモーション効果を十分に活かすことができず販売が伸び悩む結果となりました。一方、BISTYブランドでは、黒澤明監督の不朽の名作をパチンコのためだけに撮り下ろすという史上初の試みが話題を集めた「七人の侍」(平成20年8月)などを販売し、好調な販売成績を収めることができました。この結果、売上高は754億円(前年同期比32.5%増)、営業利益は208億円(同27.2%増)、販売台数259千台となりました。

●パチスロ機関連事業

パチスロ機関連事業につきましては、販売市場の大幅な縮小が見込まれる中、当社グループにおいては投入タイトル数を絞り込んで市場に浸透させることに注力しました。SANKYOブランドでは、オリジナルキャラクター「夢夢ちゃん」シリーズにおいて、新たなゲーム性を盛り込んだ「パワフルアドベンチャー」(平成20年5月)を販売。また、BISTYブランドでは、パチスロ機でもシリーズ3作目となった「新世紀エヴァンゲリオン～約束の時」(平成20年9月)を販売し、いずれも好調な販売成績を収めました。特に、「新世紀エヴァンゲリオン～約束の時」につきましては、同シリーズの過去の実績や液晶演出の

クオリティの高さなどから注目を集め、9月末時点で販売台数は73千台を超え、本年度におけるナンバーワンヒット商品となっており、パチスロ市場における当社グループのポジションは着実に向上しております。この結果、売上高は285億円(前年同期比22.5%減)、営業利益は79億円(同26.4%減)、販売台数112千台となりました。

●補給機器関連事業

補給機器関連事業につきましては、売上高83億円(前年同期比20.5%減)、営業利益1億円(同39.0%減)となりました。

●その他の事業

その他の事業につきましては、売上高7億円(前年同期比19.6%増)、営業利益2億円(同47.3%増)となりました。

※営業概況における「前年同期比増減率」につきましては、参考として記載しております。



フィーバー大夏祭り



バトラッシュ2



七人の侍



新世紀エヴァンゲリオン～約束の時～

黒澤プロダクション ©三船プロダクション
©BP/PG ©FIELDS ©Bisty

©GAINAX・カラー/Project Eva. ©Bisty

四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)	科 目	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成20年3月31日現在)
●資産の部			●負債の部		
流動資産	337,870	382,017	流動負債	84,521	127,565
現金及び預金	148,782	160,556	支払手形及び買掛金	61,439	90,730
受取手形及び売掛金	67,643	89,952	未払法人税等	9,733	20,857
有価証券	88,388	98,775	賞与引当金	915	710
たな卸資産	6,119	3,585	その他	12,432	15,266
その他	27,467	30,037	固定負債	5,105	5,499
貸倒引当金	△530	△890	役員退職慰労引当金	552	1,210
固定資産	135,369	134,804	退職給付引当金	2,583	2,449
有形固定資産	49,666	49,533	その他	1,969	1,840
無形固定資産	196	195	負債合計	89,626	133,065
投資その他の資産	85,506	85,075	●純資産の部		
投資有価証券	82,542	82,147	株主資本	382,211	382,051
その他	3,894	3,807	資本金	14,840	14,840
貸倒引当金	△550	△499	資本剰余金	23,883	23,883
投資損失引当金	△379	△379	利益剰余金	352,398	344,898
資産合計	473,239	516,821	自己株式	△8,910	△1,570
			評価・換算差額等	1,401	1,705
			その他有価証券評価差額金	1,401	1,705
			純資産合計	383,613	383,756
			負債純資産合計	473,239	516,821

(注) 当期から金融商品取引法に基づく四半期報告制度が導入されております。

これに伴い、前年と会計基準が異なっておりますが、数値比較のためご参考として前年の財務情報を掲載しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	前中間連結会計期間(ご参考) (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)
売上高	113,120	104,901
売上原価	61,590	61,166
売上総利益	51,529	43,734
販売費及び一般管理費	26,563	18,846
営業利益	24,966	24,887
営業外収益	2,739	1,855
営業外費用	44	75
経常利益	27,661	26,668
特別利益	332	0
特別損失	118	35
税金等調整前四半期純利益	27,875	26,633
法人税、住民税及び事業税	9,793	10,557
法人税等調整額	835	△193
四半期純利益	17,246	16,270

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

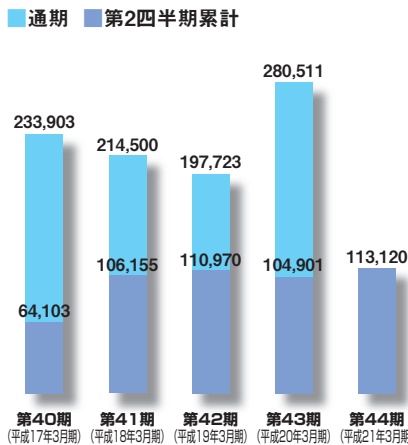
(単位：百万円)

科 目	当第2四半期連結累計期間 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)	前中間連結会計期間(ご参考) (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,460	15,875
投資活動によるキャッシュ・フロー	△556	△10,622
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,140	△4,885
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△21,157	368
現金及び現金同等物の期首残高	226,329	195,157
現金及び現金同等物の四半期末残高	205,171	195,526

決算ハイライト(連結) Financial Highlights

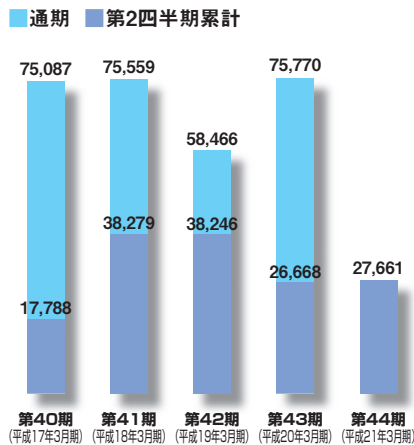
売上高

(単位：百万円)



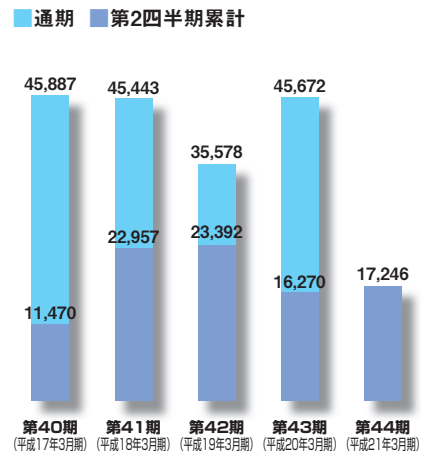
経常利益

(単位：百万円)



四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



(注) 当期から金融商品取引法に基づく四半期報告制度の導入により、便宜上前期までの「中間」の表記を「第2四半期累計」に変更しております。

映画史に数多くの足跡を残し続ける「スター・ウォーズ」とのタイアップ機 「フィーバースター・ウォーズ ダース・ベイダー降臨」

TVCM

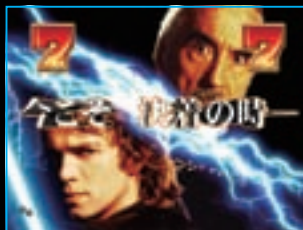


「スター・ウォーズ」は全世界で最も親しまれている映画の一つであり、日本においても老若男女を問わず知名度が高く、日本公開30周年を迎えます。ますますその人気は過熱しています。

当機種は、ルーカスフィルムとSANKYOがタッグを組み、原作ムービーの使用にとどまらないキャラクターのデフォルメ化、パチンコ専用ムービーの制作と全6作の画像使用許可という新しい試みを実現、自由な演出構成を可能としゲーム性の幅を大きく広げました。対決シーンや恋愛シーンなど「スター・ウォーズ」の壮大な世界観を存分に体感していただけます。

また、「スター・ウォーズ」には、パチンコに使用する際に感情移入できるキャラクターが多数存在し、プレイヤーを引き込む要素を多く持つ点も大きな魅力です。本機は最も人気と知名度が高いダース・ベイダーを演出の核とすることで、すべてのユーザーに親しみやすく分かりやすいゲーム性を実現しました。

液晶演出



FEVER
STAR WARS
ダース・ベイダー降臨



フィーバースター・ウォーズ ダース・ベイダー降臨

©2008 Lucasfilm Ltd. & TM. All rights reserved.



● 会社概要

- 商号 株式会社 SANKYO
(登記社名 株式会社 三 共)
- 本社 東京都渋谷区渋谷三丁目29番14号
- 設立 昭和41年4月
- 資本金 148億4千万円
- 従業員数 901名
- 主要な事業内容 遊技機の製造および販売
自動補給装置等の設計施工および販売
- 連結子会社 株式会社三共エクセル
株式会社ビスティ
株式会社三共クリエイト
インターナショナル・カード・システム
株式会社
- 持分法適用会社 日本ゲームカード株式会社
フィールズ株式会社

● 役員

- | | |
|---------------------------------------|-----------|
| 名 誉 会 長 | 毒 島 邦 雄 |
| 代表取締役会長 CEO (最高経営責任者) | 毒 島 秀 行 |
| 代表取締役社長 COO (最高執行責任者) | 澤 井 明 彦 |
| 取締役専務執行役員 管理本部長 兼 経理部長 兼 経営企画部長 | 筒 井 公 久 |
| 取締役専務執行役員 営業本部長 | 濱 口 順 三 |
| 常 勤 監 査 役 | 鶴 川 詔 八 |
| 監 査 役 | 石 山 俊 明 |
| 社 外 監 査 役 | 真 田 芳 郎 |
| 社 外 監 査 役 | 野 田 典 義 |
| 常 務 執 行 役 員 営業本部副本部長 兼 本店営業部統括部長 | 鈴 木 康 司 |
| 執 行 役 員 製造本部長 兼 三和工場長 | 瀧 本 淳 子 |
| 執 行 役 員 営業本部 九州ブロック長 兼 福岡支店長 | 鈴 木 秋 義 |
| 執 行 役 員 営業本部 営業企画部長 | 石 原 明 彦 |
| 執 行 役 員 商品本部長 | 瀨 瀬 聡 |
| 執 行 役 員 営業本部副本部長 兼 近畿・四国ブロック長 兼 大阪支店長 | 富 山 一 郎 |
| 執 行 役 員 営業本部 パーラー事業部長 | 吉 川 実 得 |
| 執 行 役 員 営業本部 パチスロ事業部長 | 小 田 部 利 得 |

● 株式の状況

発行可能株式総数	144,000,000株
発行済株式総数	97,597,500株
単元株式数	100株
株主数	12,540名
総株主の議決権数	961,260個

● 大株主の状況

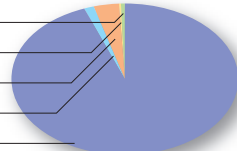
株 主 名	持株数 (千株)	出資比率 (%)
有限会社マーフコーポレーション	15,050	15.42
有限会社群馬創工	14,196	14.54
毒島邦雄	7,089	7.26
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	3,624	3.71
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,191	3.27
毒島秀行	3,083	3.15
赤石典子	2,533	2.59
毒島章子	2,533	2.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4G)	2,112	2.16
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	1,781	1.82

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 出資比率は平成20年9月30日現在の発行済株式総数に対する比率であり、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

● 株式分布状況

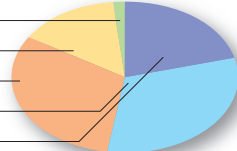
株主数構成比

証券会社等	47名	0.37%
金融機関	60名	0.48%
外国法人等	435名	3.47%
国内法人	184名	1.47%
個人・その他	11,814名	94.21%



所有者別株式分布

証券会社等	1,491千株	1.53%
金融機関	14,216千株	14.57%
外国法人等	30,455千株	31.20%
国内法人	30,886千株	31.65%
個人・その他	20,546千株	21.05%



株 主 メ モ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日
- 定期株主総会 毎年3月31日
- 期末配当
- 中間配当 毎年9月30日
- 株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社
- 同事務取扱所 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
(郵便物送付先) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
- 同取次窓口 中央三井信託銀行株式会社 全国各支店
日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
- 単元株式数 100株
- 公告方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL <http://www.sankyo-fever.co.jp/koukoku.html>
なお、事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行うものとします。
- 上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部

株券電子化実施後の手続のお申出先について

平成21年1月5日から、上場会社の株券電子化が実施される予定です。これに伴い、以下のとおり手続のお申出先が変更となります。

1. 株券電子化後の未払配当金の支払のお申出先
これまでどおり、株主名簿管理人にお申出ください。
2. 株券電子化後の住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先
 - ①証券保管振替機構(以下「ほふり」)に株券を預けられている株主様：お取引証券会社等
 - ②ほふりに株券を預けられていない株主様：特別口座管理機関である中央三井信託銀行
お問い合わせ先は、上記株主名簿管理人と同じです。

株券電子化実施前後の単元未満株式の買取・買増請求のお取扱いについて

ほふりに株券を預けられていない株主様に関しまして、以下の期間お取扱いを変更させていただきます。

1. 単元未満株式の買取請求につきましては、平成20年12月25日から平成21年1月4日までに受付したものの買取代金の支払は平成21年1月26日とさせていただきます。また、平成21年1月5日から平成21年1月25日までの間、単元未満株式の買取請求の受付を停止します。
2. 単元未満株式の買増請求につきましては、平成20年12月12日から平成21年1月25日までの間、受付を停止します。なお、ほふりに株券を預けられている株主様に関しましても、株券電子化直前に単元未満株式の買取請求・買増請求の取次停止期間が設けられますが、詳細はお取引証券会社等にご確認ください。

株式会社 SANKYO

本 社：東京都渋谷区渋谷三丁目29番14号 TEL. (03) 5778-7777 (代表)
<http://www.sankyo-fever.co.jp/>



本報告書は、環境保全のため、大豆油インクで印刷しています。

証券コード：6417